



# 第四次川越市環境基本計画 第二次川越市緑の基本計画

川越市生物多様性地域戦略・第二次川越市環境教育等行動計画を含む

～ 概要版 ～



# 環境と私たち

## 1 私たちが直面している3つの危機

### ～気候変動～

世界は平均気温が上昇傾向にあり、洪水、干ばつ、暴風雨による被害が更に深刻化する可能性が高まるなど深刻な環境危機に直面しており、本市も例外ではありません。私たち一人一人がこのまま何も対策を行わないと、平均気温の更なる上昇や猛暑日の増加など気候の悪化が予想されます。



頻発化するゲリラ豪雨（イメージ）



市内で捕獲されたカミツキガメ

### ～生物多様性の損失～

長い歴史の中で、地球では3,000万種ともいわれる多様な生き物が誕生しています。しかし、人の活動の影響によって、自然状態の約100～1,000倍ものスピードで絶滅しており、現在は第6の大量絶滅と呼ばれています。本市も例外ではなく、都市化に伴う土地の改変や外来種の侵入などにより生物多様性の悪化が進んでいます。

### ～汚染～

プラスチックは賢く付き合えば私たちに恩恵をもたらすものですが、不適正な管理等により海洋に流出した海洋プラスチックごみが生態系を悪化させるなど世界的な問題となっています。

こうした問題は本市も無関係ではありません。市内の河川ではマイクロプラスチックが検出されており、地域の水環境や生態系への影響が懸念されています。

## 2 緑を増やすだけでなく、質の高い緑づくりを

### ～社会情勢に対応した公園・緑地へ～

人口増加傾向にあった本市も今後は人口減少・少子高齢化が予測されており、公園施設の老朽化や財政制約の深刻化などが懸念されています。また、市民ニーズの多様化、気候変動や生物多様性への対応など、こうした社会情勢に対応した公園・緑地の整備や管理の在り方が重要となっています。



市民の憩いの場となっている公園

### ～協働による緑化・維持管理の仕組みづくり～

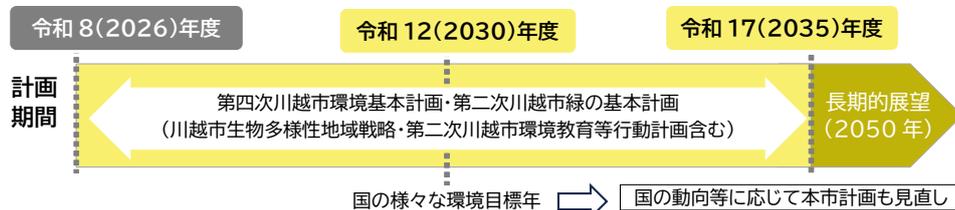
管理の行き届いた緑や市民のニーズを踏まえた緑の創出など、質の高い緑を作るには、市だけではなく市民や事業者との連携の加速や、民有地の緑の量を増やしたり質を高める取組も重要となっています。

# 未来の本市の環境と緑を守るために

こうした多様な環境や緑の問題に対応するため、本市では「第四次川越市環境基本計画」及び「第二次川越市緑の基本計画」を策定しました。

計画には、環境や緑と関連が深い「川越市生物多様性地域戦略」と「第二次川越市環境教育等行動計画」を新たに包含し、相互に連携を図りながら未来の川越市の環境と緑を守る取組を推進していきます。

#### ■計画の期間



# 望ましい環境像

みんなでつくる自然・歴史・文化の調和した人と環境にやさしいまち

## 望ましい環境像のイメージ

気候変動リスクへの備えが普及しています



公共施設において先導的な取組が進んでいます



ウェルビーイングが実感できる暮らし方が普及しています



樹林地や農地などが保全され、そこに生息・生育する生き物が守り育まれています



みんなでつくる自然・歴史・文化の調和した人と環境にやさしいまち

市街地や駅周辺では、自転車や公共交通機関の利用が進んでいます



多様な世代の人が生き物調査に参加し、生物多様性への理解が進んでいます



先人から引き継がれた大切な歴史遺産や景観が保全・保護されています



大気や水環境が守られ、安全・安心な生活環境が維持されています



まちなかに緑があふれています



美化活動や環境保全活動が積極的に行われています

多様な媒体により環境の情報や取組状況が発信されています



誰もが環境の大切さについて学ぶことのできる学習の場や機会が充実しています



市ホームページや各SNS等



災害に強いまちづくりが進んでいます





川越市マスコットキャラクター ときも

# 目標の実現に向けた施策

## 環境目標1 脱炭素社会の実現

### 大施策

- 1 温室効果ガス削減に向けた緩和策の推進
- 2 気候変動への適応策の推進

### 主な施策

- 公共施設等における地球温暖化対策の推進
- 再生可能エネルギー等の普及促進
- 国民運動「デコ活」の推進
- 「エコチャレンジカンパニーの広場事業」の推進
- 指定暑熱避難施設「川越ひと涼み処」の選定・周知
- 雨水管きよや雨水調整池の整備 など

## 環境目標2 循環型社会の実現

### 大施策

- 3 サーキュラーエコノミーへの移行に向けた啓発の推進
- 4 3Rの推進
- 5 環境に配慮した廃棄物処理システムの構築

### 主な施策

- エコストア・エコオフィスや彩の国リサイクル製品認定制度の認定取得促進
- つばさ館を活用したごみの減量・リサイクルに関するイベントや講座などの開催
- 川越市ごみ分別アプリの普及
- 不法投棄防止パトロールや啓発活動の推進
- 産業廃棄物の減量や資源化の普及・啓発 など

## 環境目標3 生物多様性の保全

川越市生物多様性地域戦略

### 大施策

- 6 生物多様性を「知る」
- 7 生物多様性を「まもる」
- 8 生物多様性を「つくる」
- 9 生物多様性を「いかす」

### 主な施策

- 生き物調査結果のデータベース化と活用
- 川越市グリーンツーリズム拠点施設において、農業の大切さを体験できる機会の提供
- 自然共生サイトへの登録促進
- 武蔵野の落ち葉堆肥農法の維持・保全
- 生物多様性に配慮した緑の創出
- エコツーリズム的要素を含む事業の推進 など

## 環境目標4 安全・安心な生活環境の保全

### 大施策

- 10 大気環境の保全
- 11 水・土壌環境の保全
- 12 化学物質等の環境リスク対策

### 主な施策

- 大気・水質などの継続的なモニタリング
- 家庭用小型雨水貯留槽等の設置支援
- 不老川流域生活排水対策推進協議などによる水質汚濁対策の進捗管理
- 事業者が実施する環境コミュニケーションの支援 など

## 共通目標 地域づくり・人づくり

川越市生物多様性地域戦略

### 大施策

- 13 歴史と文化を生かした地域づくり
- 14 快適に暮らせるまちづくり
- 15 第二次川越市環境教育等行動計画  
自ら進んで学び行動する人づくり
- 16 地域循環共生圏の実現

### 主な施策

- 歴史的町並みや文化財の保存・整備
- 徒歩や自転車、公共交通機関の利用促進
- 各種メディアを活用した誰にでも分かりやすい環境情報の提供
- SDGs パートナーや埼玉県環境学習応援隊による出前授業の活用
- 表彰制度や研修の機会の提供
- 環境に配慮した企業の立地促進 など

# 具体的な取組例



川越市マスコットキャラクター ときも

## 脱炭素社会の実現に向けて

### 市民の取組例

- 防災に関する情報の収集・共有
- 「デコ活」の取組実践
- 太陽光発電設備の導入
- 指定暑熱避難施設川越ひと涼み処の利用 など



※イメージ

### 事業者の取組例

- エネルギー使用量や二酸化炭素排出量の把握
- 「デコ活」の取組実践
- 再生可能エネルギー由来の電力の購入
- エコドライブの実践
- BCPの作成 など



## 循環型社会の実現に向けて

### 市民の取組例

- ごみの分別の徹底
- つばさ館やリサイクルショップ、フリマアプリの活用
- 料理の食べきりや使い切り
- 使い捨てプラスチックの利用抑制 など



### 事業者の取組例

- ごみの排出量の把握
- ごみの分別や適正処理の徹底
- 環境に配慮した製品の利用
- エコストア・エコオフィスやゴールドエコストア・ゴールドエコオフィスの取得 など



## 生物多様性の保全に向けて

### 市民の取組例

- 地元農産物などの選択・購入
- キャンプや生き物観察会など自然とふれあう機会を増やす
- 敷地内の緑化
- 自然の素晴らしさを写真などで身近な人と共有する など



### 事業者の取組例

- 自然環境に配慮した事業活動の実践
- 地元農産物などの活用
- 保有する敷地内緑地などについて、自然共生サイトへの登録
- 環境保全活動の情報発信 など



## 安全・安心な生活環境の保全に向けて

### 市民の取組例

- 自転車や公共交通機関の利用
- 貯めた雨水について、打ち水やガーデニングなどへの活用
- 節水や生活排水の適正処理
- 川や池などにごみを捨てない など



※イメージ

### 事業者の取組例

- 大気環境や水環境などに関する各種法令の遵守
- 自然や生活環境に配慮した事業活動・開発の実践
- 事業活動で発生した廃棄物の適正処理 など



## 地域づくり・人づくりに向けて

### 市民の取組例

- 環境に関する情報の収集
- ごみゼロ運動など地域美化活動への参加
- 生き物調査や観察会への参加
- 環境に関する講座やイベントへの参加 など



### 事業者の取組例

- 地域環境美化活動への参加
- 研修の開催など環境保全を担う人材の育成
- CSR活動の情報発信
- 見学の受け入れや講師派遣 など



# 重点プロジェクト

## 1

### 脱炭素につながる暮らし・事業活動の普及プロジェクト

#### 概要

「デコ活」や「デコ活」を促す事業活動の普及を通じて、脱炭素につながる暮らし方や事業活動を普及させ、カーボンニュートラルの実現を目指します。

#### 取組方針

- 再生可能エネルギー・省エネ家電・設備導入に関する補助支援
- 脱炭素につながる暮らし方に関する普及啓発の推進
- 脱炭素につながるビジネスの普及促進



## 2

### サーキュラーエコノミー(循環経済)推進プロジェクト

#### 概要

材料の調達から生産、購入、廃棄までの全過程において、食品ロスや使い捨てプラスチックの発生抑制や資源化を進め、サーキュラーエコノミーへの移行や海洋汚染防止につなげます。

#### 取組方針

- 食品ロスや海洋プラスチックごみに関する情報提供
- 処理施設の適正な整備・管理・運営
- 民間事業者等と連携した取組の強化
- 小売店や飲食店による取組の強化
- 循環経済普及に向けた取組の推進



フードドライブ

## 3

### 生物多様性や地域資源の見える化・活用プロジェクト

#### 概要

かわごえ生き物調査で蓄積したデータなど多様なデータを活用し、参加者の生物多様性に関する知識や意識の醸成、効果的な生物多様性の保全、観光への活用などを図ります。

#### 取組方針

- 生き物調査の推進
- 自然共生サイトの登録に向けた啓発推進
- 蓄積した多様なデータの見える化
- 蓄積したデータの利活用の促進



キンラン

## 4

### 環境施策を支える基盤づくりプロジェクト

#### 概要

環境保全活動などについて学ぶ機会や場の提供を通じて、活動の普及・拡大や環境意識の醸成を図り、また、環境教育や活動支援などを通じて将来を担う人材の育成・確保を進めます。

#### 取組方針

- 環境保全活動などについて学ぶ機会や実践する場の充実
- 多様な媒体を用いた情報の発信
- 環境教育や環境保全活動等の取組支援



さかな観察会

## 5

### 環境施策を支え実践する企業づくりプロジェクト

#### 概要

市内事業者が環境活動を推進するための体制づくりや制度の活用を通じて環境施策を支え実践する企業の支援を図ります。また、環境ビジネスに関する取組の表彰などを通じて環境保全に取り組んでいる企業の価値向上を目指します。

#### 取組方針

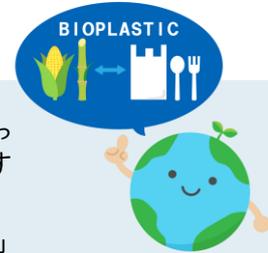
- 市内事業者の情報共有・連携の場づくり
- 企業の環境保全活動等の取組支援

## もっと環境を知るための「ヒント」教えます

### もっと広げよう！環境にやさしいRの輪

ごみを減らして資源を大切に使うための3つの基本的な考え方、3R を知っていますか？3R とは、『①リデュース：ごみを減らす』、『②リユース：再使用する』、『③リサイクル：再生利用する』の3つのことです。

持続可能な形で資源を利用していくには、3R に加えて「使う前に考える」「長く使う」「再生可能なものを選ぶ」など、3R 以外のさらに踏み込んだ行動が重要となっています。

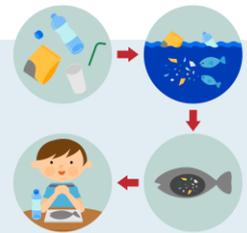


詳しくは、  
計画書 p93をみてね！

### 他人事じゃない！マイクロプラスチックと川越市

マイクロプラスチックは、5mm 以下の小さなプラスチックごみのことで、洗顔料や歯磨き粉に使われるさらに細かいマイクロビーズも含まれます。

ポイ捨てされたレジ袋や容器などは、川や海に流れる途中で細かく砕け、海の生き物がエサと間違えてマイクロプラスチックを食べてしまうと、食物連鎖を通じて有害化学物質が生物の体内に蓄積していき、私たちの健康にも影響が出る可能性が懸念されています。そんなマイクロプラスチックが市内の河川でも見つかっています。



詳しくは、  
計画書 p94をみてね！

### 国民運動「デコ活」にチャレンジ！

デコ活とは、令和32（2050）年カーボンニュートラル及び令和12（2030）年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル転換を強力に後押しするための国民運動です。

日常の省エネ、エコグッズの活用、食品ロス削減など、私たち一人ひとりの小さな行動が、未来の豊かな暮らしにつながります。今日からできる「デコ活」で、地球にやさしい生活を一緒に始めましょう。

#### ■デコ活の取組例

断熱リフォームで  
冷暖房を節約



年間で  
**950.44**  
kg-CO2e/年の  
削減効果

宅配便を1回で受け取る



1回あたり  
**0.18**  
kg-CO2e/回  
の削減効果

自宅でリモートワーク



1日あたり  
**1.8**  
kg-CO2e/日  
の削減効果

詳しくは、  
計画書 p117をみてね！

※CO2eとは、二酸化炭素に換算した場合の排出量のこと。

### フードドライブで人も地球もハッピーに

フードドライブとは、「特売で買い過ぎてしまい、食べきれない食品」「お中元等のいただきもので手を付けていない食品」など、家庭で消費できずに余っている食品を回収し、食べ物を必要としている人たちを支援する団体等へ寄付する活動のことです。

本市でもつばさ館や本庁舎で実施しており、令和6（2024）年度はお米・缶詰・瓶詰など合計263点の食品が集まっています。



詳しくは、  
計画書 p119をみてね！

## 生物多様性についてもっと知ろう

### Q 生物多様性って？

私たちの周りには多種多様な生き物がいます。

生物多様性はこれらの生き物がただ存在していることを指すのではなく、そのバランスが保たれ、つながり合って形作られる、複雑で多様な生態系そのものを指しています。

#### ■生態系の多様性

森林、里地里山、河川、沼などいろいろなタイプの自然があります。



市民の森第8号



古谷から南古谷にかけての水田



新河岸川の桜並木



びん沼

#### ■種の多様性

動物、植物、細菌に至るまでいろいろな生き物がいます。



キツネノカミソリ



ルリビタキ



ダイミョウキマダラハナバチ



ニホンカナヘビ

#### ■遺伝子の多様性

同じ種でも異なる遺伝子を持つことにより、形や模様、生態などに多様な個性があります。



アサリ



ナミテントウ

※アサリの貝殻やナミテントウの斑紋の模様は遺伝子の違いにより異なる模様になります。

出典：生物多様性とはなにか（環境省）

### Q 生態系サービスって？

地球の環境とそれを支える生物多様性は、長い歴史の中でつくられたかけがえのないものです。生物多様性はそれ自体に大きな価値があり、私たちの暮らしは食料や水の供給、気候の安定など、生物多様性を基盤とする生態系から得られる恵みによって支えられています。



供給サービス  
(例：食料)



調整サービス  
(例：花粉媒介)



生息・生育地サービス  
(例：生息環境)



文化的サービス  
(例：レクリエーション)

出典：TEEB 報告書普及啓発用パンフレット「価値ある自然」（環境省）

## Q 本市の自然の特徴って？

市内には様々な生態系があり、これらの多様な生態系に多様な生き物が確認されています。

伊佐沼は県最大の自然沼で、キタミノウなどの貴重な植物が生育し、クロツラヘラサギなどの野鳥が飛来するなど、多様な生き物が生息・生育する環境です。

市南部に多く残る平地林は、クヌギ、コナラ、アカマツなどで構成され、人との関わりを通じて育まれてきました。その生態系は、オオタカ、キンランなど希少な生き物のすみ処にもなっています。



伊佐沼で見つかったキタミノウ



平地林での落ち葉集めの様子

## Q 本市で見つかっている生き物の数は？

本市が行っているかわごえ生き物調査では、平成29(2017)年～令和3(2021)年の5年間で計1,584種の動植物を確認しています。

このうち、埼玉県レッドデータブックの指定を受けている、カワセミやニホンカナヘビなどの希少な生き物9種を含む67種を指標種として調査をしています。

かわごえ生き物調査  
調査員 募集!

### ■分類群別報告種数

種名	指標種	指標種以外	全ての種
植物	24	812	836
鳥類	13	113	126
昆虫	18	351	369
両生・爬虫類	6	10	16
哺乳類	3	5	8
その他	3	226	229
合計	67	1,517	1,584

出典:かわごえ生き物調査活動報告書



かわごえ生き物調査の手引き

## Q 本市の生物多様性が抱える問題って？

生物多様性に関する問題の原因は様々ですが、開発等による生育地の減少、管理不足による自然の質の低下、外来種の影響など、私たちの生活により大事な生物多様性が失われつつあります。



アライグマ



クビアカツヤカミキリ



荒廃した樹林地(イメージ)



水辺に放置されたごみ(イメージ)

## Q 本市の生物多様性を守るためにはどうすればいい？

生物多様性の恵みを受け続けられるように、生物多様性を守る行動をしましょう!

<生物多様性を守る行動の例>

- 地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいましょう。
- 自然を体験し、自然や生き物にふれましょう。
- 外来種被害予防3原則(入れない・捨てない・拡げない)を守りましょう。
- 自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、家族や友達に伝えましょう。
- 自然や生き物の観察会、保護活動などに参加しましょう。
- 環境ラベルなどが付いた環境にやさしい商品を選んで買いましょう。

# 望ましい緑の将来像

みんなではぐくむ水と緑と歴史のまち・川越



なぐわし公園



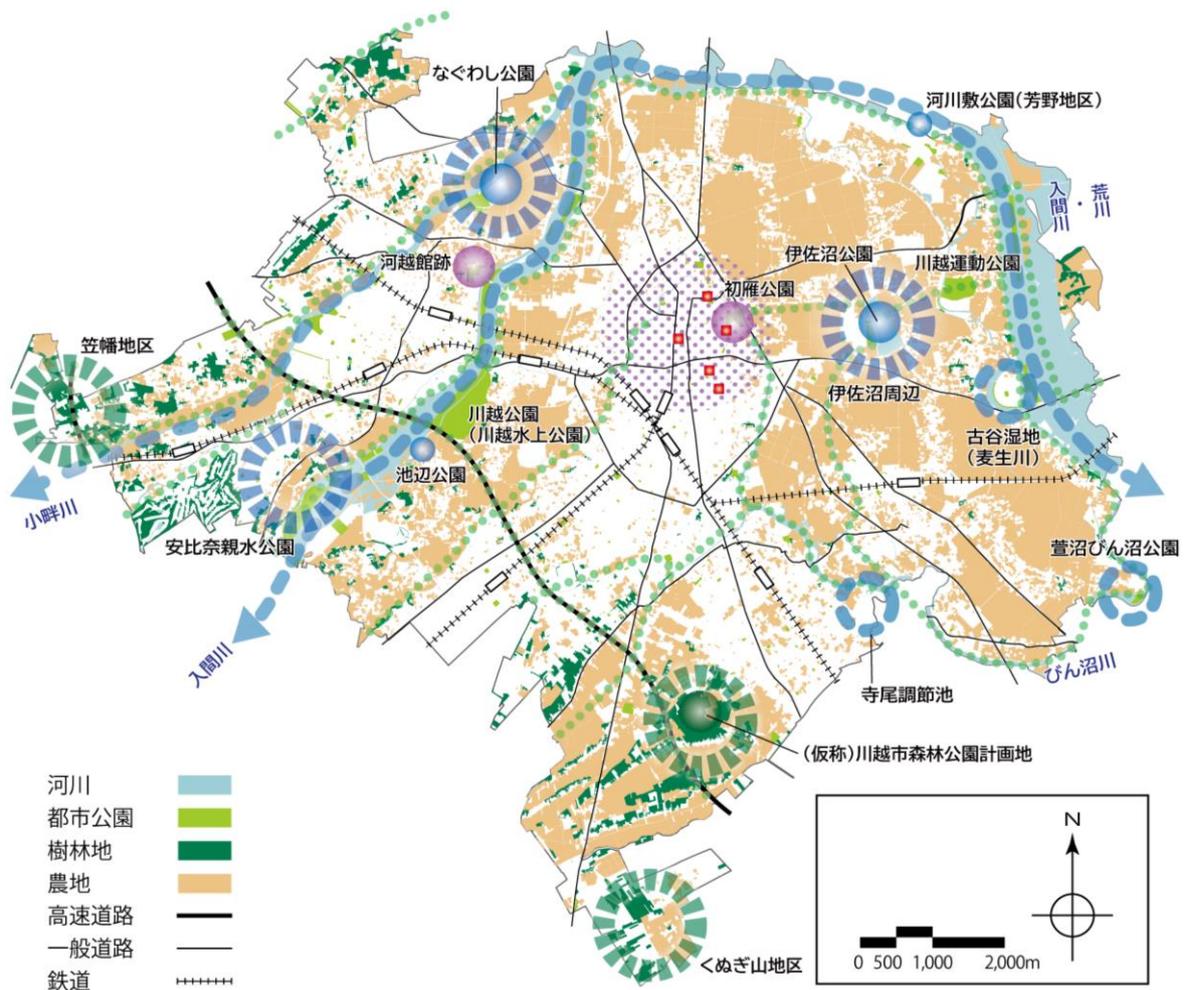
川越城富士見櫓



入間川(八瀬大橋付近)



笠幡地内の樹林地



<p><b>ふれあいの水辺づくり</b></p> <p>荒川、入間川、小群川、新河岸川等の河川や伊佐沼等の水辺を、市民が自然とふれあう場として保全・活用します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li> ふれあいの水辺拠点の整備</li> <li> 伊佐沼公園、なぐわし公園、池辺公園、河川敷公園(芳野地区)の整備</li> <li> 良好な河川環境・水辺環境の保全</li> </ul>
<p><b>ふるさとの雑木林づくり</b></p> <p>市内に点在する大規模な樹林地を“ふるさとの雑木林”として、未来に残し育てていくシンボルとして位置付け、保全・活用します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li> ふるさとの雑木林の保全・整備を重点的に行う地区</li> <li> 樹林地の保全</li> <li> (仮称)川越市森林公園計画地の整備</li> </ul>
<p><b>小江戸回廊づくり</b></p> <p>中心市街地の多くの歴史的文化的遺産を活用した拠点や休息空間の整備を図るとともに、これらをつなぐ快適な歩行者空間の形成を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li> 小江戸回廊づくりを行う区域</li> <li> 初雁公園、河越館跡の整備</li> <li> 歴史的遺産と一体となった緑の保全</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li> 緑道等ネットワーク化</li> </ul>	

# 望ましい緑の将来像(生物多様性の観点)



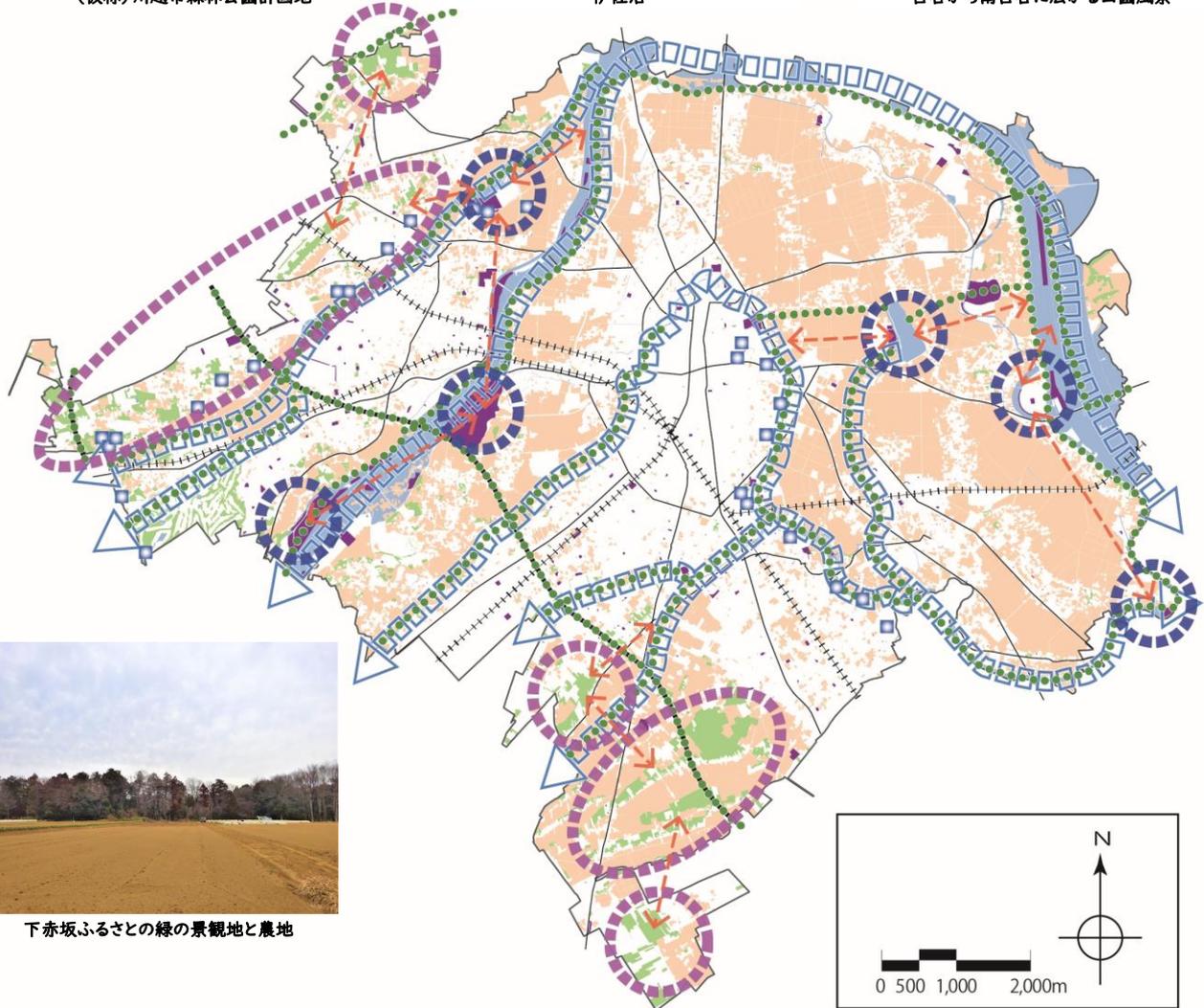
(仮称)川越市森林公園計画地



伊佐沼



古谷から南古谷に広がる田園風景



下赤坂ふるさとの緑の景観地と農地

多様な生き物の生息・生育環境を形成する貴重な緑

- 多様な生き物が生息・生育する貴重な河川・沼・水辺
- 多様な生き物が生息・生育するまとまった樹林地
- 緑道等ネットワーク
- 水と緑のネットワーク
- 湧水と一体となった緑
- 生き物の移動イメージ

- |        |     |       |      |
|--------|-----|-------|------|
| 骨格となる緑 | 農地  | 水辺・水面 | 高速道路 |
|        | 樹林地 | 都市公園  | 一般道路 |
|        |     |       | 鉄道   |



川越市マスコットキャラクター ときも

# 目標の実現に向けた施策

## 基本方針1 緑をまもる

### 個別計画

- 1 骨格となる水と緑の保全
- 2 自然と歴史が調和した川越らしい緑の保全

### 主な施策

- 法令等で指定された樹林地の保全
- 良好な河川環境の維持
- 川越の豊かさを支える農地の保全
- 社寺林や巨木・名木の保全 など

## 基本方針2 緑をつくる

### 個別計画

- 3 水と緑のネットワークの形成
- 4 身近で安全・安心な都市公園等の整備
- 5 潤いのあるまちなかの緑づくり

### 主な施策

- 魅力的な歩行者空間の創出
- 良好な河川環境の創出
- 多様な都市公園等の整備
- 公共施設の緑化の推進
- 工場・事業所や住宅地の緑化の促進 など

## 基本方針3 緑をはぐくむ

### 個別計画

- 6 緑の活用の推進
- 7 水と緑を守り・つくり・育てるしくみづくり

### 主な施策

- 緑に関するイベントの開催
- 農業体験等の機会の提供
- 緑に関する取組の支援
- クラウドファンディングなどによる資金調達 など

## 基本方針4 緑をいかす

### 個別計画

- 8 災害や気候変動に強いまちづくりにかす
- 9 戦略的なマネジメントで緑をいかす

### 主な施策

- 公園などの防災機能の強化
- 流域治水の推進
- 公園・緑地の機能の見直し
- 樹木の適切な維持管理 など

## 本市の緑の現状

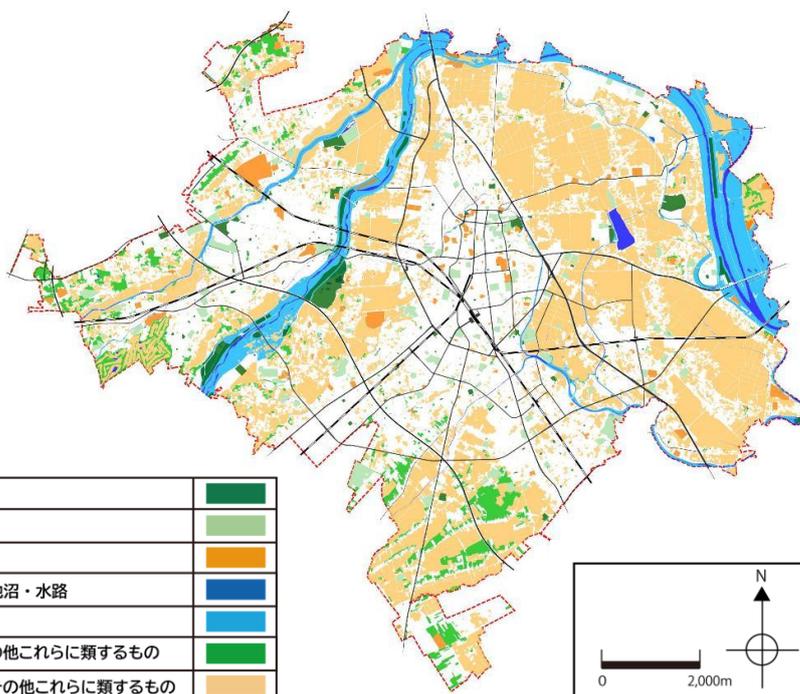
本市には、都市公園や水辺、山林、農地など多様な緑があります。

令和6(2024)年3月末現在、川越市の緑被面積は5,464.7haで、市域に対する割合は50.1%となっています。

市街地の緑被面積は、720.6haで、市街地に対する割合は22.4%となっています。

都市公園の整備は進んでいるものの、開発などの影響で緑の量は年々減少しています。

都市公園	
公共施設緑地	
民間施設緑地	
水面：河川・池沼・水路	
水辺：河岸	
山林・原野その他これらに類するもの	
農地・牧草地その他これらに類するもの	



緑の現況図

# 具体的な取組例



川越市マスコットキャラクター ときも

## 緑をまもるために

### 市民の取組例

- 地域のシンボルとなる巨木や名木などの保全
- 保全・維持管理活動への参加・協力
- 農地の保全 など



### 事業者の取組例

- 自然環境に配慮した事業活動の実践
- 保全・維持管理活動への参加・協力
- 市民農園の開設 など



## 緑をつくるために

### 市民の取組例

- ガーデニングや生垣など敷地内の緑化
- 公園の花壇管理や清掃への参加・協力
- 緑に関するイベントへの参加 など



### 事業者の取組例

- 優良緑地確保計画認定や市民緑地などの制度を活用した緑地の創出
- 公民連携による公園の運営
- 緑に関するイベントの企画・開催 など



## 緑をはぐくむために

### 市民の取組例

- 緑に関する出前講座や自然観察等の体験イベントへの参加
- 緑の基金やクラウドファンディングなどへの協力 など



### 事業者の取組例

- 緑・オープンスペースの創出・管理
- 緑化活動に関する情報発信
- クラウドファンディングやネーミングライツなどへの協力 など



## 緑をいかすために

### 市民の取組例

- 地域の公園等に関する情報の収集・発信
- 緑化や公園管理などの活動への参加・協力 など



### 事業者の取組例

- 緑化や緑を活用したまちづくりに関する情報の収集
- 緑化や公園管理などの活動への参加・協力
- 緑化活動に関する情報発信 など

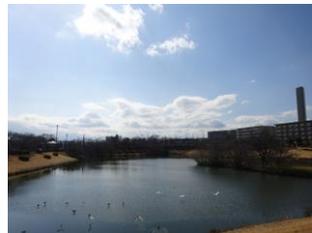
## 本市の多様な緑の紹介



古尾谷八幡神社児童遊園



川越小学校の壁面緑化



川鶴調整池(小畔水鳥の郷公園)



東洋大学こもれびの森



川越氷川神社の社寺林



生産緑地地区



ミツ又沼ビオトープ



工場緑化

# 重点プロジェクト

## 1 ネイチャーポジティブの実現に向けた水と緑のまちづくりプロジェクト

### 概要

生き物の生息・生育、移動・休息空間となる樹林地や公園をはじめとする多様な水と緑の保全・再生、質の向上やネットワーク化を通じて生物多様性の確保・ネイチャーポジティブの実現を目指します。

### 取組方針

- 多様な生き物がくらすふれあいの水辺づくりの推進
- ふるさとの雑木林づくりの推進
- 街路樹や公園、親水空間の保全・整備



氷川町地内新河岸川の桜

## 2 自然とふれあい推進プロジェクト

### 概要

多様な世代・ライフスタイルに対応した自然とふれあう機会や場の提供を通じて、生物多様性保全に関する意識醸成を図るとともに、市民の心身の健康維持にもつなげます。

### 取組方針

- 日常的に自然とふれあえる場の整備
- 自然とふれあえる機会の充実
- 生物多様性に関する普及啓発



昆虫の観察会の様子

## 3 グリーンインフラを活用した防災・減災力向上プロジェクト

### 概要

流域全体における雨水の貯留浸透を促進することで、台風など危険な自然現象への影響の軽減を図ります。また、農地や雑木林の保全、公園の防災機能の強化などにより、災害リスクの低減を図ります。

### 取組方針

- 雨水貯留浸透の促進
- 農地や雑木林、公園等の Eco-DRR<sup>※</sup>への活用
- 公園の防災機能の強化・拡充

※自然の持つ力によって災害による被害を防止したり軽減させる取組・考え方のこと



寺尾調節池

## 4 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成プロジェクト

### 概要

民間が主体となった緑の創出や地域のニーズに応じた公園機能の見直し・機能の充実などを図ります。また、これらの緑をネットワーク化することで、市民や来訪者が歩きたくなる、魅力・賑わいを感じられるまちを目指します。

### 取組方針

- 地域の魅力を高める公園づくり
- 地域の顔となる緑づくり
- 民間が主体となった緑と花のスポットづくり
- 緑や花のネットワーク化によるまちなかの魅力・賑わいの創出



中央通り線の花壇

## もっと緑を知るための「ヒント」教えます

### 誰もが楽しめるインクルーシブな公園って？

インクルーシブな公園とは、年齢、性別、障がいの有無、文化や個性の違いに関わらず誰もが一緒に、安心して遊べるように工夫された公園のことで、全国で導入が進められています。

本市においても、車いすでの移動や介助が容易にできるような一部バリアフリーが施された公園として、なぐわし公園や南台ふじみ公園、みよしの公園などがあります。

#### ■インクルーシブな遊具の例



音が鳴るなど五感で遊べる遊具



体を支えることができるクッション系遊具

詳しくは、  
計画書 p158をみてね!

出典：みんなが遊べる、みんなで育てる都市公園の遊び場づくり参考事例集(国土交通省)

### かわごえ生き物調査で報告された生き物たち

本市では市内の生物多様性の認識や自然環境の保全の意欲を高めるとともに、環境データの収集・蓄積に資することを目的として、かわごえ生き物調査を実施しています。

平成29(2017)年～令和3(2021)年の5年間の調査で計1,584種の動植物を確認しています。

#### ■報告された生き物の例



ホンドキツネ



オオタカ

詳しくは、  
計画書 p25 や p169をみてね!

### 川沿いに桜が多い理由を知っていますか？

江戸時代には大雨で川が氾濫することがしばしばあったため、土手を強くする工夫として桜が植えられました。

春に多くの方が花見に訪れて土手を歩くことで、冬の凍結等で緩んだ土手を踏み固め、丈夫にしたそうです。また、桜の木は根がよく張るため、土砂の流出も防ぎます。

こうした先人の知恵から、川沿いには多くの桜が植えられるようになりました。

詳しくは、  
計画書 p172～173  
をみてね!



# 環境ラベルやマーク、どれくらい知っていますか？



川越市マスコットキャラクター ときも



## エコマーク

ライフサイクル全体を考慮して、環境保全に資する商品として認定されていることを示すマーク



グリーンマーク

## グリーンマーク

原料に古紙を規定の割合以上利用していることを示すマーク



123g

CO<sub>2</sub>

## カーボンフットプリント認証ラベル

原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでに排出される温室効果ガスの排出量を二酸化炭素に換算して、商品等に表示したマーク



## レインフォレスト・アライアンス認証マーク

森林の保護、労働者の人権尊重や生活向上、気候危機への緩和と適応などの基準要件を満たす認証農園で生産された作物が製品に使用されていることを示すマーク



## FSC ロゴマーク

適切な森林管理が行われている森林から生産された木材・木材製品であることを認証するマーク



## 統一省エネラベル

省エネ法に基づき、小売事業者が省エネ性能の評価や省エネラベル等を表示したマーク



低排出ガス車  
平成30年 排出ガス基準 75%低減  
国土交通大臣認定車

## 低排出ガス車認定

自動車の排出ガス低減レベルを示すマーク



## 川越産農産物ロゴマーク

川越産農産物の認知度向上と販売促進等を目的としたロゴマーク



## エコストア・エコオフィス認定板

本市において、ごみの減量・資源化や地球に優しい事業活動などを積極的に行っているお店や事業所に渡される認定板



第四次川越市環境基本計画 第二次川越市緑の基本計画  
川越市生物多様性地域戦略・第二次川越市環境教育等行動計画を含む  
-概要版-

発行年月：令和8年3月  
編集・発行：川越市環境部環境政策課  
〒350-8601 川越市元町1丁目3番地1  
TEL:049-224-5866(直通)  
FAX:049-225-9800  
E-mail:kankyoseisaku★city.kawagoe.lg.jp  
(上記の★は@にお読み替えください。)